



平成 26 年 6 月 25 日
総合政策局国際政策課

「第 12 回日 ASEAN 次官級交通政策会合」の結果について

国土交通省では、我が国と ASEAN 各国との交通分野における連携を促進するため、「第 12 回日 ASEAN 次官級交通政策会合」を開催しましたので、結果を以下のとおりお知らせいたします。

記

- 日 時 平成 26 年 6 月 25 日（水）9:30～16:45
- 場 所 三田共用会議所（東京都港区）
- 参加者 日 本 側：中原国土交通大臣政務官、榊野国土交通審議官、
稲葉国際統括官 他
ASEAN 側：ASEAN10 か国[※]交通担当省次官及び ASEAN 事務局 他
（別紙参照）

※ ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム

■合意事項

(1) 日本、ASEAN 地域的航空協定締結ワーキンググループ設置

日本と ASEAN における地域的な航空協定締結に向け議論を行うワーキンググループの設置に関し、その開催要領を採択しました。これは、昨年 12 月に開催された第 11 回日 ASEAN 交通大臣会合における、日本と ASEAN による地域的な航空協定締結に向けた検討の開始の決定を受けてのものです。

(2) 新規プロジェクトの提案

ASEAN で「質の高い交通」をさらに推進するため、我が国より、以下 4 つの新規イニシアティブを提案し、本年 11 月にミャンマーで開催される「第 12 回日 ASEAN 交通大臣会合」で承認を求める事で合意しました。

- ① 現在の交通分野における環境行動計画の見直し
- ② 海の安全についての協力
- ③ 日 ASEAN クルーズ振興戦略案
- ④ 統合されたシームレスなランドブリッジ実現のための調査

(3) 成果物の報告

これまでの日 ASEAN 交通連携における取り組みの成果である①エコエアポート調査報告、②港湾 EDI ガイドライン策定協力等について報告を行い、これらの成果物についても、本年 11 月にミャンマーで開催される「第 12 回日 ASEAN 交通大臣会合」で承認を求め、事で合意しました。

■その他

- ・ 東京大学の加藤浩徳教授より、「交通システムの利便性：東京における都市鉄道の挑戦」と題した基調講演が行われ、今後、どのように「質の高い交通」を推進していけばいいのかについて理解を深めました。
- ・ ASEAN 各国のプロジェクトでも活用が期待される海外交通・都市開発事業支援機構の紹介を行いました。
- ・ 運輸政策研究機構より、ASEAN における低炭素交通実現のための長期行動計画に関する研究の最終報告がありました。本研究は次期交通分野における環境行動計画に活用されます。
- ・ ASEAN 地域における海陸一貫複合貨物輸送プロジェクトとして、昨年度実施した星尼間における高速 RORO 船を活用した海陸一貫輸送システム実証事業についての結果報告を行いました。



(お問い合わせ先)

総合政策局 国際政策課 鈴木、山口

Tel: 03-5253-8111(内線 25904, 25905)

03-5253-8319(直通)

Fax: 03-5253-1561

<ASEAN 側会合出席者>

ブルネイ通信省	スプリー陸上交通局局長補
カンボジア公共事業・運輸省	ユティア次官
インドネシア運輸省	スギハルジョ大臣補佐官
ラオス公共事業・運輸省	マッツ計画・協力局長
マレーシア運輸省	ヤプ次官補
ミャンマー運輸省	カン運輸局長
フィリピン運輸通信省	ジェイミー次官補
シンガポール運輸省	リー次官補
タイ運輸省	チャンチャイ首席監察官
ベトナム運輸省 次官	ハー国際協力局次長
ASEAN 事務局	メガサリ次長

他

<日本側会合出席者>

国土交通省	中原国土交通大臣政務官
	榎野国土交通審議官
	稲葉国際統括官

他